

伸びる子に育てる秘訣

子どものやる気を引き出すもっとも効果的な方法はなんでしょうか。それは「励まし、ほめること」です。「母親がほめ上手なら、子どもは絶対に伸びる」と断言できます。

「子どもをほめることは、わかっているし、ちゃんとほめていますよ。」とおっしゃる方は多いのですが、親はほめているつもりで



も、子どもは「ほめられている」とは受け取っていないのが実態のようです。たとえば、テストで70点取ってきた子どもに「えらいね、よく頑張ったね！」と言った後に「今度は、90点を目指して頑張ろうね！」と言ったとします。これでは、子どもは「ほめられた」というよりも、「お尻を叩かれた」と受け取り、ほめ上手とは言えません。「やらされる」から「やってみよう」と思って取り組んだ子どもの集中力には大きな開きがあるものです。

それでは、「ほめ上手、励まし上手」のお母さんになるにはどうしたらいいか。ポイントは2つ。まず1つは「タイミングよく、思いっきりほめる」ことです。何気ないけれども、「よい言動」についてタイミングをはずさないように、針小棒大にほめあげることです。こうすれば子どもは心から自信がつきます。2つ目は「子どもを見る眼をプラス思考にする」ことです。今まで「ダメじゃないの」と言っていた否定的な言葉を、子どもの「やる気」を引き出すような積極的な言葉に変えていくのです。子どもを伸ばすには、子どもの日頃の言動を分析するなど、ちょっとした心がけさえあれば誰でもできます。とても簡単ですし、費用もかかりません。